

佳羅研の質問「名古屋城と身体障害者」

2019年7月2日

質問が一つ、御座居ます。

復元（→木造）完成後の名古屋城（含む天守閣）に於いて、肢体不自由者（歩けない人）が見学（拝観）に訪れた場合、どの様に対応なさいますか。

創建当時の儘に復元すると成ると、「天守閣にエレベーター」所か「室内に坂」と云う訳にも行かない、とは思いますが。

尚、御回答の内容は、小生が運営するホームページにも掲載の予定です。

佳羅研・ホームページアドレス <http://www.kar2007el.ecweb.jp/>

以上、どうぞ宜しくお願い致します。

敬具

↓

↓

↓

【回答】名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所

2019年7月10日

この度は、名古屋城天守閣木造復元事業にご関心をお持ちいただき、ありがとうございます。
ご質問について、お答えいたします。

名古屋城木造復元天守閣におけるバリアフリーについては、「史実に忠実に復元するためエレベーターを設置せず、新技術の開発などを通してバリアフリーに最善の努力をする」とことといたしました。

今後、国内外から幅広く昇降に関する新技術の公募を行う予定であり、それにより現状よりも天守閣のすばらしさや眺望を楽しめるようにしてまいります。また、障害者団体等当事者の意見を丁寧に聞くことにより、誰もが利用できる昇降設備の開発を行ってまいりますので、ご理解賜りますよう、お願いいたします。